

蔵書検索システムとホームページが新しくなりました

龍谷大学図書館は、平成28年9月に図書館システムとホームページをリニューアルしました。利用者の方々により便利に、より高度にお使いいただけるよう、工夫を凝らしています。サービス計画を推進する中で、今後も様々な改善を重ねながら利用しやすい図書館となるよう努力していきます。

新システム、ここが変わった!!

1. 図書館トップページに必要な情報を集約
2. ディスカバリーサービス (R-OCEAN) の導入
3. スマホ版 R-WAVE の導入
4. タグ検索機能の導入
5. 施設予約状況の確認が可能に

変更点① 図書館トップページに必要な情報を集約

(1) これまでは R-wave の検索窓のみでしたが、検索窓のタブを切り替えることで様々な検索ができるようになりました。表示順も「関連度」、「利用度」が追加されました。



○検索ツール紹介

- 1) R-WAVE(蔵書検索)→龍谷大学図書館が所蔵する図書や雑誌を検索できます。
- 2) R-SHIP(機関リポジトリ)→龍大の研究者が執筆した学術論等を検索・閲覧できます。
- 3) R-OCEAN(一括検索)→図書・雑誌だけでなく電子資料も含めて幅広く検索できます。
- 4) 他大学検索(NII 書誌検索)→大学図書館等が所蔵している図書・雑誌を検索できます。
- 5) 横断検索→登録されている大学図書館の蔵書を直接検索することができます。

(2)検索結果画面から、絞り込み検索が簡単にできます。以下のような選択項目が表示されます。項目を選択することで、その項目に関する本が抽出されます。さらに画面右上の詳細表示をクリックすると所蔵館などが表示されます。

(3)図書館トップページの右上から Mylibrary にログインができます。また、Mylibraryメニューはページ左側にあります。

変更点② ディスカバリーサービス(R-OCEAN)の導入

R-OCEAN は、従来の蔵書検索システム R-WAVE に加えて、龍谷大学が所蔵する図書・雑誌だけでなく電子資料（電子ジャーナルやデータベースなど）も含めて幅広く検索できるので、「**とりあえず〇〇について調べよう**」といったときに便利です。

また、ページ左側には絞り込みメニューが表示されますので、発行年ごとに絞り込んだり、絞り込みキーワードで絞り込んだりすることもできます。

※R-OCEAN とは、「Ryukoku university Online Catalog for Education & Academic Navigation system」の頭文字から表現しています。

変更点③ スマホ版 R-WAVE

IOS、Android のどちらでも使えます。AppStore や googleplay で「ufinity」と検索してください。該当のアプリをダウンロードすると下記のようにアプリで蔵書検索や予約が可能となります。



変更点④ タグ検索機能の導入

タグ検索機能を導入しました。図書館トップページの検索窓右下のタグ検索をクリックすると、「新しいタグ」や「人気のタグ」などを確認することができます。



